



大一小の歴史②～昭和前期・中期～

校長 吉川 信次

6月の巻頭では、5月に引き続き大井第一小学校の歴史を振り返ります。下記の内容は、本校にある周年の記念誌を参考にしながらまとめましたものです。お子様と一緒に読んでいただければと思います。

【1938年（昭和13年）～1945年（昭和20年）太平洋戦争の頃】



1938年10月、校名が「東京市大井第一尋常小学校」と変わり、さらに1941年4月、「大井第一国民学校」へと変わりました。この年の12月にはアメリカやイギリスなどの国々を相手に、大きな戦争を始めました。この戦争はおよそ3年半にわたって続きました。町では少年団がつくられ、班長が中心になって登下校をしました。学校では、心と体を鍛えるために、遠くの多摩川まで歩いて遠足に行ったそうです。左側の写真がその時の様子です。

東京の町が戦争によって空襲を受けるようになったので、子どもたちは安全な地方で親と離れて生活する学童疎開が行われるようになりました。1944年、大井第一国民学校でも学童集団疎開を行い、八王子市と南多摩郡の日野町や七生村（いずれも現在の日野市）に、合わせて267名の児童が疎開しました。小さい子どもたちは泣きながらお別れ会をしたそうです。その後、1945年3月19日、4月12日と2回の集団疎開が行われ、1、2年生も参加しました。

【1945年（昭和20年）頃 町の様子、校舎】

戦争が始まって1年もたたないうちに、いろいろな品物が手に入らなくなりました。お米も配給制になり、自由に買うことができなくなりました。さらに、野菜、服、靴といったものも店から無くなり、甘いものなどは、めったに手に入らなくなりました。「欲しがりません、勝つまでは」という言葉が国民の間に広がりました。また、空襲で火事が広がらないように、家を壊して空き地をつくりました（建物疎開）。



大井町でもたくさんの家を取り壊されました。今、大井第一小学校にある木の中には、その時にいただいて植えた木が何本も残っているそうです。

1945年4月、品川、川崎、横浜にかけての工場地帯が空襲にあいました。電車は止まり、池上線、目蒲線（現在の目黒線、東急多摩川線）、東横線も焼夷弾で焼かれました。そして、5月24日の真夜中、品川一帯を襲った空襲により、大井第一小学校の校舎も燃えてしまいました。校舎の焼け跡にはぽつんと金庫だけが残っていたそうです。また、その空襲で防空壕の中にいた養

護の先生が亡くなりました。

【1945年（昭和20年）～1955年（昭和30年）戦争が終わった頃】



焼けあとの卒業写真（昭和21年3月）

1945年8月15日、戦争が終わり、疎開をしていた子どもたちが帰ってきました。しかし、校舎はありません。そこで隣の浜川国民学校を借りて勉強を始めました。勉強の道具は、手提げもノートも鉛筆も粗末なものでしたが、当時の子どもたちは大切に使いました。

1947年4月、学校の名前が現在のように「大井第一小学校」という言い方になりました。1948年8月、平屋の校舎が完成し、やっと自分たちの学校で勉強できるようになりました。

1950年になってパンを主食にした完全給食になりました。「一番好きなのは、給食の時間」という子どももいて、給食は子どもたちにとって楽しみの一つでした。勉強も今と同じようにすすめることができるようになってきました。しかし、子どもの数が多くて教室が足りませんでした。そこで、1955年頃までは、午前と午後に分けて行う、二部授業を実施しました。



周年プロジェクト秘話

6年担任 齋藤 汐帆理

5月14日（水）に開校150周年記念集会を行いました。今年度150周年を迎える大一小へのお祝いの気持ちのこもった特別な集会となりました。

実は、この集会の企画が始まったのは去年の10月です。国語で行った「学校イノベーション2024」の学習の中で、児童が周年にふさわしい企画を考えました。クラスマーク、記念品、共同作品、校舎に飾られた横断幕等、たくさん出てきたアイデアから12ものプロジェクトチームが誕生し、活動を始めました。

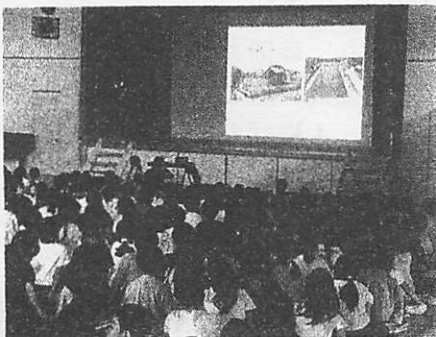
その中の一つが集会です。毎年行っている集会とは違う、さらにバージョンアップさせた、スペシャルなものにしたいという思いをもってスタートしました。

初めに考えたのは、内容です。「学校についてのクイズを出したらいいんじゃない?」「昔の学校の写真を見せようよ。」など、児童同士で意見を交換しました。そして、役割分担をして、台本を考えたり、スライドを用意したり、他のプロジェクトチームに声を掛けたり、集会の当日の朝まで精一杯準備をしました。

また、集会の中で、周年キャラクターや記念歌の発表もすることになりました。どちらのプロジェクトチームも全校からアイデアを募集するなど、学校全体を巻き込んで活動をしてきました。

6年生の思いと努力が詰まった開校150周年記念集会。全校を笑顔にして大成功で終わりました。集会後の6年生は、やりきったとてもよい表情をしていました。

150周年はまだ始まったばかりです。今後も様々なプロジェクトチームが活動し、周年を盛り上げていきます。最高学年としての自覚と責任をもち、学校のために張り切って頑張る姿をこれからも期待しています。



【集会本番の様子】



【周年キャラクター】

しながわ区民公園に行ってきました！

1年担任 畑 保奈美

5月9日（金）に、1年生は初めての遠足がありました。4月の交通安全教室で学んだことを意識しながら、安全に気を付けて、しながわ区民公園に向かいました。

公園へ到着すると、グループの友達と花や生き物などを探すミッションに挑戦しました。友達と声を掛け合い、上手に活動ができました。

昼食の時間には、青空の下、ご家庭で準備してくださったお弁当を「おいしいね。」「大好きなものばかり入れてもらった！」「〇〇さんと卵焼きがいっしょ！」などと楽しく語り合いながら食べていました。感心したのは、多くの子どもたちが、レジャーシートをきちんとたたんで片付け、ごみ一つ残さず帰りの荷作りができたことです。また、教員が「静かにしなさい。」と指示を出さなくても静かに集合・整列することができるようになっていて、子どもたちの成長を感じました。

学校に戻って、「遠足とっても楽しかった！」「もう一回遠足に行きたい！」と目を輝かせながら子どもたちが話をしていました。思い出に残る遠足になりました。



【公園で楽しく遊んでいる様子】



【おいしいお弁当の時間】



【狭い道も上手に歩く様子】



年間重点生活目標「大一ABCを身に付けよう」
今月の生活目標

生活のめあて	よい姿勢
保健のめあて	ハンカチとちりがみを身に付けよう
給食のめあて	よくかんで食べよう



6月の行事予定

日付	曜日	主な行事	日付	曜日	主な行事
1日	日		16日	月	水泳指導始 読書旬間始
2日	月	避難訓練 すくすくスクール始	17日	火	
3日	火	社会科見学（4年）	18日	水	校内研究会（4年松組、5・6年研究授業）
4日	水	歯科検診（1・6年）	19日	木	音楽朝会
5日	木	体力調査	20日	金	こころの劇場（6年）
6日	金	体力調査 クラブ②	21日	土	
7日	土		22日	日	
8日	日		23日	月	
9日	月	自転車安全教室（3年） 町探検（2年）	24日	火	
10日	火	フレンドタイム①	25日	水	
11日	水	歯科検診（2・4年）	26日	木	
12日	木	プール開き集会	27日	金	図書集会 読書旬間終 委員会④
13日	金	児童集会	28日	土	
14日	土	土曜授業日（公開授業1・2時間目） 市民科授業地区公開講座（3時間目）	29日	日	
15日	日		30日	月	フレンドタイム②

生活指導部より

夏に向けての準備期間

5年梅組担任 小林 雄大

5月は楽しい遠足などを通して、クラスメートとの関係をより深めることができました。6月は梅雨の季節となり、急な天候の変化に体調を崩す児童が多くなります。そんな時期であっても学習や活動に生き生きと取り組めるよう、しっかりと体調を整えて暑い夏に備えたいものです。そこで、以下の五つのことを心掛けて生活するようにしましょう。

- ① 「早起き、早寝、朝ごはん」を心掛け、生活のリズムを整える。
- ② 体温調節がしやすい服装で登校する。室内は冷房が入っているので必要に応じ上着等を着脱する。
- ③ 学校の休み時間には校帽をかぶって遊び、水分をこまめにとる。
- ④ 汗をかいたときにはハンカチや汗ふきタオルでふく。
- ⑤ 外で遊んで校内に戻る際、必ずうがい・手洗いをする。

6月2日(月)から、2年生以上の児童は夏校帽(白)を着用します。紺の校帽は洗濯をして、保管をお願いいたします。

夏に向けた心と体の準備期間、今からできる対策をしていきましょう。